

【イベント案内】

環境省 箱根ビジターセンター

- ミニ観察会
内容：箱根パークボランティアが箱根の自然をわかりやすく解説します。
実施日時：毎月第2・第4金曜日10:00~12:00
申込不要
集合：箱根ビジターセンター

- 箱根四季観察会
内容：箱根ビジターセンタースタッフが四季折々の自然をご案内します。
実施日時：毎月第2・第4日曜日10:00~14:00
各回1時間くらい
集合：箱根ビジターセンター

県立秦野ビジターセンター

- 自然教室「考えよう！自然にやさしい山歩き」
内容：登山道整備のプチボランティア体験をし、自然にやさしい山歩きを考えます。
協力：NPO法人みるく山の会
実施日時：平成27年2月21日(土) 9:15~16:00(予定)
集合解散：秦野ビジターセンター
活動場所：秦野ビジターセンターと大倉尾根の見晴茶屋上部まで。(標高差約360m)
対象：中学生以上 30名(応募者多数の場合抽選)
参加費：1人1,500円
締切日：2月5日(木)
申込み：往復はがきに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入し、締切日必着で秦野ビジターセンターまで。
※詳細は締切り後、返信にてご案内いたします。

県立丹沢湖ビジターセンター

- 企画展「丹沢湖ビジターセンターのあゆみ」
内容：丹沢湖ビジターセンターは平成27年3月をもって閉館します。閉館を前に18年間の軌跡をふりかえります。
開催期間：平成26年12月20日(土)~3月末まで
*休館日にご注意ください。
時間：9:00~16:30(3/1~12/28)
9:00~16:00(1/4~2/28)
*入館無料
- 「ガイドウォーク」
内容：旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺をのんびり散歩します。ボランティアスタッフ「むしくさの会」の方々が案内・解説を行います。
日時：毎月第2日曜日 10:00~12:00
参加費：無料
事前申込：不要
集合：開始時間までに丹沢湖ビジターセンター玄関前にお集まりください。
※10名以上の場合はお問い合わせください。

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

- 自然教室「山ガキになろう！」
内容：山登りをしながら、大木探しやケモノ道歩きにチャレンジしよう！
実施日：平成27年3月14日(土)
集合解散：県立宮ヶ瀬ビジターセンター
実施場所：春の木丸ハイキングコース周辺
時間：10:00~15:00
募集人数：20名(小学生とその保護者に限ります。)
参加費：800円
締切日：2月23日(月)
申込み：ハガキまたはFAXに行事名・参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号(FAXでお申し込みの方はFAX番号)を記入し、締切必着で宮ヶ瀬ビジターセンターまで。
※詳細は締切り後、お知らせいたします。

2015
1・2月号
No.114

~自然公園から季節のたよりをお届けします~

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園



ジョウビタキ



ルリビタキ

冬を彩る鳥たち

丹沢湖ビジターセンター

丹沢湖では冬になるとたくさんのカモを見ることができます。鮮やかなオレンジ色をしたオシドリ、頭の赤いホシハジロ、頭がメタリックグリーンの色をしたマガモ、モノトーンのキンクロハジロなどです。特に、三保ダムサイトや世附川橋付近などでまとまってカモたちを見ることができます。昨年度はたくさんのおシドリが飛来しました。今年度はどんなカモたちが来ているのか観察するのは楽しいです。今年度は12月までにホシハジロが多く見られています。

また冬は渡り鳥や山から降りてくる鳥たちもいます。湖畔では「ヒッ…ヒッ…ヒッ…」という声がよく聞こえます。オレンジ色のジョウビタキ、もしくは青色のルリビタキの声です。近くでよく探してみると見つけられるかもしれません。

冬は樹木の葉が落ちて木の中を移動する鳥たちが見やすく、野鳥観察を始めてみるにはよい季節です。さらに雪を背景に小鳥を見るととても鮮やかに見えます。是非、湖畔を歩きながら鳥を探してみてください。

(宇於崎)



ホシハジロ

自然公園へ出かけよう



休館日のお知らせ
県立ビジターセンター：月曜日(祝日開館)、祝日翌日(土日開館)
1~3月第2木曜日(祝日開館)
年末年始(12/29~1/3)
箱根ビジターセンター：6月第2水曜日とその翌日、
年末年始(12/28~1/1)

- | | |
|---|---|
| <p>県立宮ヶ瀬ビジターセンター
〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
Tel046-288-1373 Fax046-288-1162
開館時間 9:00~16:30
(1/4~2/28は16:00閉館)
http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/</p> | <p>県立丹沢湖ビジターセンター
〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515
Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777
開館時間 9:00~16:30
(1/4~2/28は16:00閉館)
http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzakowc/</p> |
| <p>県立秦野ビジターセンター
〒259-1304 秦野市堀山下1513
Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311
開館時間 9:00~16:30(通年)
http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/</p> | <p>県立西丹沢自然教室
〒258-0201 足柄上郡山北町中川1867-2-9
Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940
開館時間 8:30~16:30
(12/1~3/31は16:00閉館)
http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/</p> |
| <p>県立陣馬自然公園センター
〒229-0201 相模原市緑区佐野川659-3
Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270
開館時間 9:00~16:30
(12/1~3/31は16:00閉館)
http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/</p> | <p>環境省箱根ビジターセンター
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根日札場164
Tel0460-84-9981
開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/</p> |

◆お知らせ◆
丹沢湖ビジターセンター及び陣馬自然公園センターは、平成27年3月をもって閉館することとなりました。
長らくご利用いただき、ありがとうございました。
【閉館に関するお問合せ先】 神奈川県 環境農政局 自然環境保全課 自然公園グループ 045-210-4315
自然環境保全センター 自然公園課 046-248-0323 (代表)

ビジターセンター発 自然の情報

雪景色

西丹沢自然教室

新しい年、平成27年の冬はいったいどんな表情を見せてくれるのでしょうか。

昨年の冬は二度の大雪に見舞われました。路線バスが途中で折り返し運転になるなど不便はありましたが、いつもの冬とは一味違った景色を見ることもできました。

動物たちもいつもと違った表情を見せてくれました。ニホンザルは大雪が来るのがわかっているかのように、大雪の前には道路に現れ活発に動いていました。ニホンジカはラッセルが苦手なようです。急坂を登るのに苦労しており、滑落するニホンジカを目撃することもありました。

雪山目当ての登山者の方も多くいらっしゃいました。初めてのスノーシュー、初めてのワカンという方も多く『苦労したけど良い経験になりました。』というお話もたくさん伺いました。

施設の管理も大変でした。駐車スペースの確保や転倒防止のために除雪の毎日。腕には筋肉が付き、腰は痛くなりました。(赤塚)



冬の箱根で雪遊び!!

箱根ビジターセンター



“子どもの広場”でソリ遊び

今年はいったいどれだけ降るのかな？ 昨年の大雪で苦労したことを思い出すと少し憂鬱に…だけど、お天道様にはかないません!! どうせなら雪を思いっきり楽しみましょう!!

箱根ビジターセンターが位置する湖尻園地は雪遊びには絶好のポイント。毎年、雪の後にはソリや、スキーを持参するリピーターさんもいるくらいです。昨年は箱根ビジタ

ーセンター職員も雪かきの合間に大きなかまくらを作成！ 子どもなら中で立てるくらいの大きさで、数日間人気撮影スポットに!

そして子どもの広場は絶景のソリ遊び&スキー場(?)になります。箱根ビジターセンター職員も試しに滑ってみたところ「うお〜〜!」と思わず声が出るくらいのスピード感♪親子で訪れた方々はとても楽しそうに滑っていました。

当然リフトはありませんが、人工物の無いゲレンデでゆっくりと雪遊びを楽しんでみませんか？ そしてちょっと疲れたら、暖を取りに箱根ビジターセンターのラウンジへ…コーヒー、ココアを飲みながら白銀の芦ノ湖・外輪山を堪能しましょう。(須田)



広々とした かまくらの中

野鳥を観察してみよう!

陣馬自然公園センター



ウソメ



ジョウビタキ♀



アオジメ



カシラダカ

冬になると多くの木々が葉を落とし、今まで葉に遮られ観察しにくかった野鳥たちがとても観やすくなります。じっくりと観察するたびに新たな発見をすることが出来ます。

枝の上でじっとして動かないホオジロ、木々の枝から枝へと飛び回り実をついばむシジュウカラやヒヨドリたち、木をコツコツと突くコゲラたちなど、様々な姿を私たちに観せてくれます。

この時期、陣馬山では、ウソメやアオジ、ジョウビタキ、カシラダカなどの冬鳥を観る事ができるので、訪れた際にはぜひ野鳥たちに目を向けて観てください!(千葉)



陣馬山山頂

冬の低山歩き

宮ヶ瀬ビジターセンター



仏果山山頂からの展望

東丹沢には仏果山(747m)や高取山(705m)、南山(544m)などの低山があります。木の葉が散って冬木立になった山頂は、眺めがよくなります。山頂に展望塔がある仏果山と高取山は、丹沢山地と関東平野の展望台として、空気が澄んだ季節のおすすめコースです。

昨年12月6日に仏果山で山座同定をするイベントを行い

ました。地形図、登山地図、プレートコンパスなどを使い展望塔から見える山の名前がわかるようになろう!という内容でした。自分でわかるようになると、やっぱり楽しいものです。その日は大山や塔ノ岳、蛭ヶ岳が晴れた空の下に見え、反対側の関東平野を探すと遠くに筑波山やスカイツリーも見つけることができました。

地図やコンパスをはじめとする道具が使えるようになると、山の楽しみ方が広がります。冬は低山で、のんびりじっくり丹沢を楽しむ山歩きをしませんか。(倉持)



地形図とプレートコンパス

小さな生きものそれぞれの冬越し

秦野ビジターセンター



ウラギンシジミ



オオムラサキの幼虫



チャバネフユエダシャク



クスサンの卵

「丹沢おろし」冷たい北風が吹き下ろす季節。山麓も静寂に包まれ、生きものたちも息をひそめているようです。そんな中でも、それぞれの姿で冬を越す小さな生きものとの出会いがあります。

常緑樹のアオキの葉につかまっていたのは…、成虫で冬越しするウラギンシジミ。閉じた翅の裏は真っ白!目立ちます。カサカサ、エノキの落ち葉の裏には…、その葉を食草としているオオムラサキの幼虫が、枯葉と同じ色でかくれんぼ。新緑までエサはおあずけです。すっかり葉を

落としたコナラの幹で動くのは…、白黒模様のチャバネフユエダシャク。ガの仲間でメスには翅がありません。その名の通り冬に現れ繁殖活動を行います。

そして、「ここにもいるよ」と沢山の目玉に見つめられることも…。木の幹にびっしりと産み付けられた卵。ガの仲間のクスサンは初夏にふ化します。

さて、この冬はどんな出会いがあるでしょう。みなさんも冬の小さな生きものをそっと覗いてみませんか?(石川)